

令和6年度第2回国土技術政策総合研究所入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和7年1月29日（水） 三田共用会議所		
委 員	委員長 森本 章倫（早稲田大学教授） 委 員 石倉 毅典（公認会計士） 委 員 長井 宏平（北海道大学教授） 委 員 義経百合子（弁護士）		
審議対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和6年9月30日		
事 案 の 抽 出	国土技術政策総合研究所が審議対象期間に発注した工事、建設コンサルタント業務等及び物品・役務の一覧表から、今回の抽出当番委員である長井委員により事前に無作為の方法により抽出されたものである。		
抽 出 事 案（審議順）			
区 分	件 名		
物品役務等			
一般競争入札方式	① 栄養塩類の能動的運転管理を行う下水処理場における一酸化二窒素排出量の調査業務		
随意契約方式（企画競争）	② サイバーポート（港湾管理分野）に係る機能改良・運用保守等業務		
建設コンサルタント業務等			
一般競争入札方式 （総合評価落札方式）	③ R6実験施設等工事監督補助業務		
随意契約方式 （簡易公募型（拡大型） プロポーザル方式）	④ ロックフィルダムの三次元地震応答解析等業務		
	⑤ ETC2.0プローブデータ処理システムの設計検討等業務		
	⑥ AIを用いた緑視率調査のための教師データ作成業務		
	⑦ 空港アスファルト舗装の交通開放温度等に関する調査業務		
	⑧ 維持・修繕工事における積算内容と施工実態に関する調査業務		
委員からの意見・質問それに対する説明・回答	意見・質問	説明・回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	な し		

意 見 ・ 質 問	説 明 ・ 回 答
【報告事項】 (1) 入札・契約手続の運用状況報告 (2) 指名停止等の運用状況報告 (3) 再度入札における一位不動状況報告 (4) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況報告 (5) 一者応札の発生状況報告 (6) 不調・不落の発生状況報告 (7) 高落札率の発生状況報告 【抽出事案】 (1) 栄養塩類の能動的運転管理を行う下水処理場における一酸化二窒素排出量の調査業務 ・単純な計測業務にもかかわらず、一者応札となった理由は。 (2) サイバーポート（港湾管理分野）に係る機能改良・運用保守等業務 ・プロジェクト全体を通して同じ事業者が受注していて、競争で有利ということはあるか。	意見・質問なし 意見・質問なし 意見・質問なし 意見・質問なし 意見・質問なし 意見・質問なし 意見・質問なし ・本業務で使用する自動測定可能な機器を所有、あるいはリース等で用意できる者が少ないことが考えられる。 ・当初にシステムの要件定義を策定した業務の受注者と、システムの構築、改良、運用保守を実施する本業務の受注者は別の事業者となっている。ただし、本業務は、結果的に同じ事業者が継続して受注している。また、前者は、本業務とは別にプロジェクトを管理・支援する業務を受注している。

意 見 ・ 質 問	説 明 ・ 回 答
・ 今後に向け、当該システムに関する知見や実績のない事業者も、新規参入しやすくする工夫はあるか。 ・ 「参加者の有無を確認する公募方式」による発注手続にはしないのか。 ・ システム開発を行う事業者は多いが、技術者に必要な資格要件が多いことや、求めている過去の業務実績の要件が参加を妨げているのではないか。	・ 複数年契約を検討している。また、現在はシステム構築が大きなウェートを占めているが、運用保守の段階になったら、経済性を考慮しつつ分割契約を検討したい。 ・ 当初から企画競争方式で発注しており、今のところ確認公募で発注する予定はない。 ・ システムを改良・構築しながら、同時に運用しているため、現場の情報や運用するための知識・経験を有していることを参加要件としている。 ・ 全ての資格要件を技術者に求めているのではなく、いずれかの資格を有していればよい。例えば本業務では、米国PMI認定のプロジェクトマネージャーや、情報処理技術者の資格でも可とするなど、業務内容に応じて資格要件を拡大している。業務実績についても、類似業務では多くの事業者が参加可能になるような要件としている。
(3) R6 実験施設等工事監督補助業務	意見・質問なし
(4) ロックフィルダムの三次元地震応答解析等業務 ・ 発注者側で解析手法まで指定すると、参加者の柔軟な提案や工夫に制限をかけることにならないか。	・ これまで研究を続けてきた中で、最も妥当であると考えられる方法を指定した。
(5) ETC2.0プローブデータ処理システムの設計検討等業務 ・ 本業務は過年度からの継続業務で、同じJVが受注しているのか。	・ 令和3年度からの継続業務で、4年目の今回が最終年度であるが、JVの構成は変わっている。

意 見 ・ 質 問	説 明 ・ 回 答
・ 技術提案がC評価であるが、一者応募の場合、D評価では発注できなくなることからC評価とするようなことはないか。また、もう少し良い提案を期待していた、ということはあるか。 ・ 将来的にETC2.0プローブデータを無償に近い形で第三者が有効に活用できるシステムができるということか。	・ 非常に効果が高い提案や新しい提案である場合にAやB評価としている。今回の提案はよくまとめられていたものの、標準的な内容であったためC評価としたものであり、不調を避けるためC評価としたものではない。 ・ 第三者へ提供する方針で国総研がシステム構築しているが、有償もしくは無償で提供するかは本省の判断になる。
(6) AIを用いた緑視率調査のための教師データ作成業務 ・ データの加工が主の単純な業務内容であるが、設定されているような技術者の資格や業務実績に関する要件は必要か。 ・ この研究を国総研で行う意義は。	・ 業務内容に地方公共団体が緑視率調査や緑の定義をどのように考えているかといった知識がないと履行が困難な内容が含まれている。なお、今後同様の業務を発注する場合は、技術者に必要な資格として、情報処理系の資格を追加することは考えられる。 ・ 国総研で開発した「A I 緑視率調査プログラム」は公開し、地方公共団体が行う都市緑化施策に活用されるものであるため国総研が実施している。
(7) 空港アスファルト舗装の交通開放温度等に関する調査業務 ・ 業務規模が小さくなるが、業務の種類ごとに分割して発注すれば参加者が増えるのではないか。	・ 本業務は、空港工事特有の時間的制約等を踏まえた施工の合理化に資する調査を束ねたもの。基本となる調査方法を示した上で、受注者が創意工夫する余地を残しており、舗装系のコンサルタントであれば難しくないと考えている。業務規模の適正化については今後検討していきたい

意 見 ・ 質 問	説 明 ・ 回 答
(8) 維持・修繕工事における積算内容と施工実態に関する調査業務 (その他) ・ プロポーザル方式では、各参加者の提案内容の差が僅かであっても、BとCに評価が分かれた場合、評価点では(140点満点で)54点の大きな差がつくことになるが、どのように考えているか。	意見・質問なし ・ 評価を合理的に行うため3段階としており、B評価はA評価の6割の配点としているが、運用上、特段問題はない。
【総括】 今回の「定例会議」の審議案件については、特に指摘すべき不適切な点、改善すべき点は、認められなかった。	

抽 出 事 案 一 覧

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加 者 数	契約締結日	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額 (単位：千円)	落 札 率 (単位：%)
栄養塩類の能動的運転管理を行う下水処理場における一酸化二窒素排出量の調査業務	役務の提供等	1	1	R6.4.1	新日本環境調査(株)	13,310	99.3%
サイバーポート(港湾管理分野)に係る機能改良・運用保守等業務	役務の提供等	1	1	R6.4.1	日本電気(株)	1,083,995	97.7%

【建設コンサルタント業務等】

(一般競争入札方式(総合評価落札方式))

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加 者 数	契約締結日	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額 (単位：千円)	落 札 率 (単位：%)
R6実験施設等工事監督補助業務	建設コンサル (土木)	1	1	R6.4.1	(一財)土木研究センター	23,430	95.4%

(簡易公募型(拡大型)プロポーザル方式)

業 務 名	業種区分	技術提案書の 提出者の選定数	技術提案書の 提 出 者 数	契約締結日	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額 (単位：千円)	落 札 率 (単位：%)
ロックフィルダム of 三次元地震応答解析等業務	建設コンサル (土木)	2	2	R6.7.18	ニュージェック・ダム技術センター設計共同体	19,998	100.0%
ETC2.0プローブデータ処理システムの設計検討等業務	建設コンサル (土木)	1	1	R6.8.8	道路新産業開発機構・建設技術研究所・パンフィックコンサルタンツ設計共同体	540,089	100.0%
AIを用いた緑視率調査のための教師データ作成業務	建設コンサル (建築)	1	1	R6.5.9	朝日航洋(株)	6,952	99.2%
空港アスファルト舗装の交通開放温度等に関する調査業務	建設コンサル (土木)	1	1	R6.8.23	ティーアール・コンサルタント(株)	27,500	99.4%
維持・修繕工事における積算内容と施工実態に関する調査業務	建設コンサル (建築)	1	1	R6.8.20	(一財)国土技術研究センター	16,005	100.0%